

概要

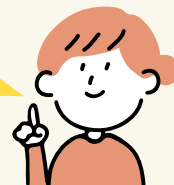
新潟県こども・若者会議 ～皆様の意見にお答えします！～



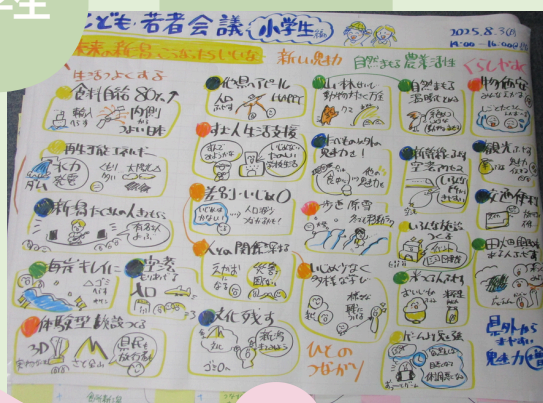
令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。

「住んでよし、訪れてよしの新潟県の実現に向けて」をテーマとし、各世代3～4人のワークショップ形式で意見交換・発表を行いました。

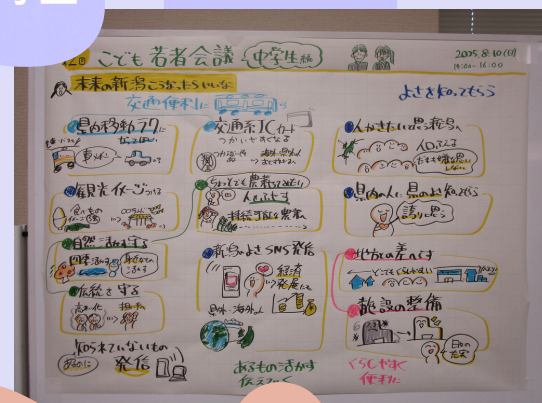
発表内容は、世代ごとにイラストも入れてわかりやすくまとめました！



小学生



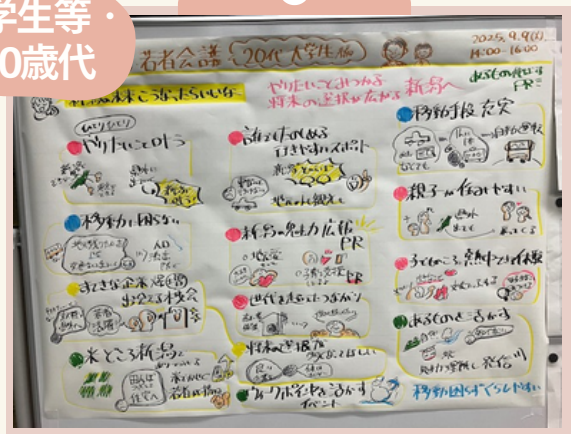
中学生



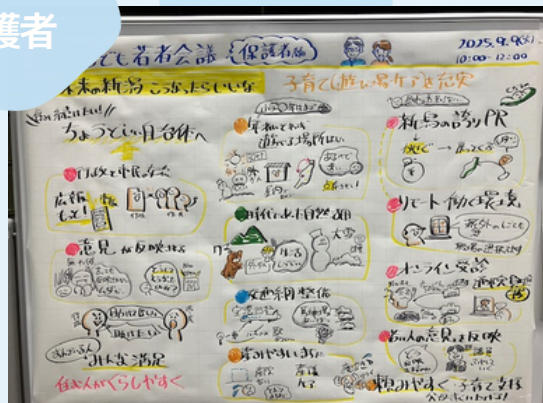
高校生



大学生等・20歳代



保護者



概要

新潟県こども・若者会議 ～皆様の意見にお答えします！～



会議の目的

新潟県こども計画に基づき、こどもや若者の社会参画と意見反映を進めるため、新潟県のよいところや、未来がこうなったらよいと思うことについて、意見を幅広く聞くことを目的にしています。

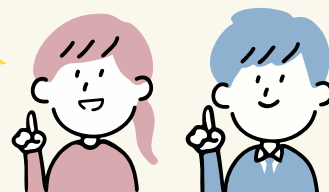
実施状況

小学生から子育て中の保護者までの各世代1回開催し、計58名が参加しました。



たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。
皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組を分野ごとに、別紙のとおり、まとめました。

これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもっていただき、一緒に考えていきましょう！



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組をお伝えします。これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもっていただき、一緒に考えていきましょう！



自然環境の保全・活用、温暖化防止について

- ・自然を守って温暖化をとめる（林や森をふやしたい、夏が暑すぎて学校の勉強や運動がやりにくい）（小学生）



県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

森や海、川などの豊かな自然環境は私たちだけでなく多くの生き物たちにとってかけがえのないものです。

県では地域の方やNPO法人、環境意識の高い企業が取り組む「森林ボランティア」などの森づくり活動を支援しています。森林の持ついろいろな機能が発揮できるように、健全な森づくりを進めます。皆さんも機会があればボランティア活動に参加してみてください。

最近、地球温暖化などの影響で夏が暑いですね。
県では夏には、水分のこまめな補給やエアコンの使用など、熱中症予防を呼びかけています。

また、地球温暖化の原因となる二酸化炭素（CO₂）は、工場だけでなく、車や家庭からも排出されます。県では、みなさんの暮らしの中でできるCO₂排出削減の取組を「にいがたゼロチャレ30」としてまとめていますので、一緒にチャレンジしましょう。

にいがたゼロチャレ30はこちら

https://niigata-2050-zerocarbon.jp/challenge30_checktop/



- ・海のごみを減らしたい、海岸をきれいにして安全な砂浜にする（小学生）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

きれいな海の方が気持ちが良いですね。

県では、市町村などと連携しながら海のごみの回収・処理などに取り組むとともに、ごみを減らしていくための様々な啓発活動を行っています。海のごみには、陸で生活する私たちのごみも多く含まれているので、海のごみを減らしていくためには、日常生活からごみを減らしていくことが大切です。皆さんもできることから始めてみましょう。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/shigenjunkan/kaigan.html>



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



動物被害への対策について

- ・山や林が整備されていて、動物の対策が万全であってほしい（熊やイノシシが山から下りてくることも少なくなるから）（小学生）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

最近、クマが街中に現れるというニュースが多いですね。

県では、クマが山から街に下りてこないように、クマが隠れて移動する草木の刈り取りなどを行い、クマと人間のすみ分けを進めています。クマは街中においておいしいものがあると知ると、街に下りてきやすくなります。クマと人間がそれぞれの場所で安心して暮らせるように、外に生ごみを放置しない、秋には柿や栗の実をしっかり収穫するなど、私たちができることから取り組んでみましょう。



また、森林のはたらきを保つため、木を間引いたり、木の成長を邪魔する草や低い木を切るなどの「森林の整備」を進めています。

見通しのよい森林を整備することは、クマやイノシシが人里に下りてくることを少なくする効果が期待できます。これからも、森林のはたらきを守りながら、動物と人とのすみ分けができるように森林の整備に取り組んでいきます。



自然活用について

- ・時代に合わせた自然活用をする（自然は残すが住みやすい街になるとよい）（保護者）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

人の生活が都市部に集まることにより、自然環境に触れ合う機会が減少しているかと思います。

県には20の自然公園があり自然環境の保護と利用をすすめています。また県内、上・中・下越それぞれに環境学習施設がありますので、ぜひ訪問してみてください。

にいがた環境自然マップ

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kankyoseisaku/1204823767312.html>



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



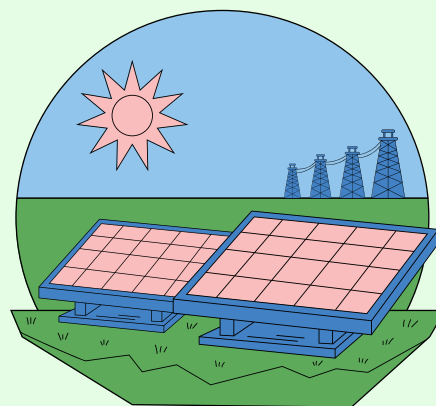
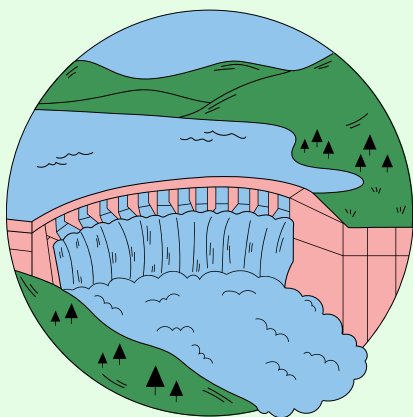
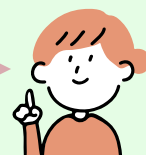
再生可能エネルギーの活用について

- ・再生可能エネルギーを使う（ダムがたくさんあり、曇りが多いから水力発電）（小学生）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

新潟県は、長い海岸線や良好な風、豊かな水など多くの資源があり、これらを活用した再生可能エネルギーの導入を促進しています。

例えば、県内では、大規模な水力発電所や地域の身近な河川での水力発電で作られた電気が工場など様々な施設で利用されているほか、県では、住宅などへの太陽光発電の導入促進にも取り組んでいます。



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組をお伝えします。これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもっていただき、一緒に考えていきましょう！

新潟の魅力のPR・情報発信について（文化・観光・海外向け発信）

- ・他県へのアピール（歴史、文化、食べ物、アニメ、佐渡金山など）（小学生）
- ・新潟にも観光のイメージをつける（中学生）
- ・自然を活かす、守る、人を呼び込む（一年を通して他県や他国の人に新潟へ来てほしい）（中学生）
- ・SNSで新潟の良さを発信してほしい（他県の人、海外の人に訪れてほしい→経済の発展にもつながる）（中学生）
- ・県内の人にも新潟県の良さを知ってもらう（魅力を見つけて、誇りに思う人が増えたらいい（お米が美味しい、産業など））（中学生）
- ・新潟のPRをもっと上手くしてほしい（新潟にはPRできる食、イベント、施設が多い。PR次第で観光客が増えそう。）（高校生）
- ・観光地の知名度UP（良い観光地をもっているのに、知名度が低いから）（高校生）
- ・新潟の魅力をもっとPR・広報して知ってほしい（地元愛を高める。）（大学生・20代）
- ・今あるものを活かす（県民もあまり良さをわかっていない、お米以外の食の魅力を伝えたい、豊かな自然・文化を観光につなぐ）（大学生・20代）
- ・食と自然を世界にPRしてほしい。（PRが足りないと思う。魅力がたくさんある。）（保護者）



【文化の情報発信】県の考え方：実現に向けて取り組んでいきます！

他県へのアピールについては、「佐渡島（さど）の金山」ホームページやSNS・YouTubeを使って世界遺産としての価値やその歴史・文化とあわせて佐渡の観光や活躍している人の情報発信をしています。また、金塊の形をしたティッシュやかわいいイラストのオリジナルシールを県外でのイベントで配布することで、「佐渡島の金山」についてより親しみを持って知ってもらう取組を行っています。

<https://www.sado-goldmine.jp/>

これまで新潟県では、県内各地域で受け継がれてきた文化資源（佐渡金山などの文化財や食文化など）を掘り起こし、その魅力をガイドブックや動画、特設Webサイトを通じて県内外に発信するとともに、東京や関西で開催するイベントにおいて、そのPRに取り組んできました。

今年度からは、海外に向けた情報発信も行っており、いただいたご意見を参考に、国内外の多くの方が新潟を訪れ、文化資源の魅力に触れてもらえるよう、積極的な情報発信やイベント等でのPRに取り組んでいきます。



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



【観光の情報発信】県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

「食」や「雪」、「佐渡島の金山」、「燕三条のものづくり」など、新潟県ならではの多様な観光資源の魅力を、SNSやイベントなどを通じて国内外へ発信しています。

公式観光サイト「にいがた観光ナビ」や新潟観光ファンクラブ「Niicle（にーくる）」でも観光情報を紹介しているので、ぜひご覧ください。

また、令和7年3月に改定した「新潟県観光立県推進行動計画」で、コアバリュー（新潟県の観光資源に共通する根源的価値）とブランドコンセプト（新潟県に來訪する旅行者が受け取る価値）を整理しました。これらを活かして、新潟観光ブランドロゴの作成や観光関係者とのワークショップ、学校へのお出前講座など、県内で統一感を持って取り組み、県民の皆様が新潟県の観光に誇りや愛着を持ち、新潟県の観光ブランドがより広く浸透していくように努めていきます。



大地と雪の恩恵
本当の豊かさは、新潟にある。



にいがた観光ナビ



にいがた観光ファンクラブ
Niicle

【海外向けの情報発信】県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

・海外向けの情報発信については、SNS（FacebookやInstagram）、多言語観光ホームページなどを通じて取り組んでいます。



Facebook
(英)



Instagram
(英)



多言語ウェブサイト



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



観光資源の魅力向上について

- ・もっと観光場所をふやしてほしい（お金が増えるから、魅力が伝えられるから）（小学生）
- ・食べ物以外の魅力・観光地がふえて、四季いつでも楽しめるようにする（今は食中心の魅力ばかりだから、他の魅力がほしいから）（小学生）
- ・誰もが楽しめる、行きやすい観光スポットがほしい。（車がないと行きづらいところが多い、「新潟といえば〇〇」というところがない。）（大学生・20代）
- ・新潟の雨や雪などウィークポイントと感じられる部分を良いところに変えられるようなイベントの開催（大学生・20代）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

- ・新潟県にはさまざまな観光資源があり、その魅力を旅行者に伝えるためには、それぞれの観光資源を活かした旅行体験を作っていくことが重要です。
- ・新潟県の観光資源の魅力をさらに高めるため、県内を7つのエリアに分け、エリアごとに県・市町村・観光事業者などが連携し、観光活性化に向けた話し合いを行い、地域全体で魅力向上に取り組んでいます。
- ・また、本県では、「ガストロノミー」や「雪」をはじめ、世界遺産「佐渡島の金山」、燕三条のものづくりや錦鯉など地域の特色ある産業、文化、里地・里山、田園など、さまざまな観光資源を活かした旅行づくりを進めています。こうした取組を通して、国内外のさまざまな旅行者のニーズに応え、より魅力ある観光地域づくりを進めていきます。



新潟県こども・若者会議
皆様の意見にお答えします！

令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組をお伝えします。これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもっていただき、一緒に考えていきましょう！



文化の保存について

- ・文化をのこす（佐渡金山の価値を守り続ける。ポイ捨て0、できるだけ文化を壊さない）（小学生）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

「佐渡島（さど）の金山」価値を守り続けるために、協力してくれる会社や個人のサポーターを募集したり、そのメンバーと一緒にボランティア清掃活動を実施する取組をしています。また、地元では金山があったことで栄えたと考えられる文化（鬼太鼓や能、祭など）を若い世代に継承していく活動が行われています。

※サポーターのしくみ（「佐渡島の金山」保存活用推進ネットワーク）

<https://www.sado-goldmine.jp/information/joinus/>



文化やスポーツを通じた交流・発信について

- ・フェスティバルなどで新潟をたくさんの人に知ってほしい、来てほしい。（新潟を盛り上げたいから）（小学生）
- ・こども時代に誰もが芸術文化、スポーツなどを体験できる機会がほしい。（熱中できるものを見つけられように）（大学生・20代）

【文化について】県の考え方：実現に向けて取り組んでいきます！

WEBサイト「新潟文化物語」では、県内で開催されるイベントや、地域の文化資源、食文化等について情報発信を行い、新潟の魅力を多くの人に知ってもらうため取り組んでいます。また、ご意見を参考に、県内で開催されるフェスティバル等においても、県内の文化資源等の魅力発信に取り組んでいます。

にいがた芸術・文化育成プロジェクト等によるコンサートなどの公演開催及び関連アウトリーチ活動や、出前体験教室等の実施により、こどもたちの文化芸術の鑑賞・体験機会の充実に努めています。



【スポーツについて】県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

- ・こどもたちに向けて、スポーツ教室や大会の開催、体験会の支援を行っています。また、アーバンスポーツなどの新しいスポーツを体験できる機会もつくっています。こどもたちがスポーツを好きになってもらえるような取組をこれからも続けていきたいと思っています。



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組をお伝えします。これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもっていただき、一緒に考えていきましょう！

農業の担い手の育成・確保について

- ・お米を作る人をふやしたい（おいしいものがふえる、お米不足が解決する）（小学生）
- ・新潟県の食料自給率80%以上（輸入を減らして日本や新潟が自立できるようにしたい（外国に頼りすぎない））（小学生）
- ・田畑に興味がある人がふえてほしい（若い人が田畑をやると応援してもらえて寄付が増えるから）（小学生）
- ・「ちょっとでも農業をやってみたい」と思う人が増えてほしい（中学生）
- ・米どころ新潟であり続ける。若い農家を増やして、稼げるようになったり、魅力アップを図る。（大学生・20代）



県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

みんながずっと新潟県のおいしいお米を食べられるようにするには、作る人をもっと増やすことが大切です。

このために、「農業って楽しいよ！」ということをもみんなに知ってもらうために、農業で活躍している人の情報を伝えたり、農業の仕事を体験できるチャンスをつくったりしています。

また、機械の使い方やお米の育て方を学ぶ勉強会や、農業を始めたい人を応援するためのお金を支援して、若い人たちが農業にチャレンジできるようにがんばっています。

新潟県が運営する農業情報サイト「にいがた農業ナビ」
<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/nogyo-navi/>



持続可能な農業の推進について

- ・気候に左右されず、持続可能な産業をもつ新潟になってほしい（激しい気候変動に悩まされる現状があるため、農家の人への補助金、農業や生活面での水不足解消）（高校生）



県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

近年、夏の気温が年々高くなり、雨が少なかったり、一度に大雨が降ったりするなど、これまでとは違った気候により、農作物の品質低下や収穫量が減少する危険性が高まっています。このため、県では高温に強い品種育成や、順番に水を利用し、無駄の少ない水管理を進めるなどの技術指導を進めています。また、収量が減った場合の保障制度への加入や環境に優しい農法の取組を促すなど、気象に負けない持続可能な農業が広がるよう取り組んでいます。



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組をお伝えします。これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもっていただき、一緒に考えていきましょう！

公共交通の利便性向上について

- ・交通を便利にしてほしい（新潟空港とJRをつなげる、富山と新潟を行きやすくする、Suicaが使えない場所があるから）（小学生）
- ・県内での移動がもっと楽になってほしい（Suicaをどこでも使えるようにしたい、県外・海外の人が訪れやすくしたい）（中学生）
- ・各地域の必要な施設（病院など）にアクセスしやすい交通機関を整備する（高校生）
- ・車なしで暮らせる交通網があるといい（高校生）
- ・移動手段が充実してほしい。免許がなくてもこどもからお年寄りまで暮らしやすい街になるといい（自動運転の活用など）（大学生・20代）
- ・住む人全員が移動に困らないようになってほしい（大学生・20代）
- ・交通網の整備、空港に行くにはバスか車しかないので、駅がほしい（保護者）



県の考え方：引き続き取り組んでいます！

県では、お得な乗車券の作成や新たな移動手段の導入を支援するなど、地域の特性に合わせた使いやすい公共交通ネットワークの維持・充実を目指した取組を行っています。引き続き公共交通の利用促進や利便性向上に取り組んでいますので、皆さんもぜひ公共交通を積極的にご利用ください！



通学路・歩道除雪の充実について

- ・歩道も車道も除雪されていて、冬でも移動が楽になるようにしてほしい（移動や登下校などで雪がどけられていると楽だから）（小学生）



県の考え方：引き続き取り組んでいます！

冬の雪道は車での移動や登下校が大変ですね。県では、皆さんが安全に道路を利用できるよう、これからも除雪に取り組んでいます。

除雪作業は、道路の構造や交通条件などによって様々な機械で対応しています。県のホームページ「道路除雪について」を参考にしてください。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/dourokanri/1203267677758.html>



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



新潟空港の活性化について

- ・新潟空港をもっと活性化してほしい（新潟空港だけで楽しめる場所にしてほしい。新潟の出入口だから、多くの人を訪れるので、元気がないとこれから旅行に行く人や県外から来る人が楽しくなくなるから）
（小学生）

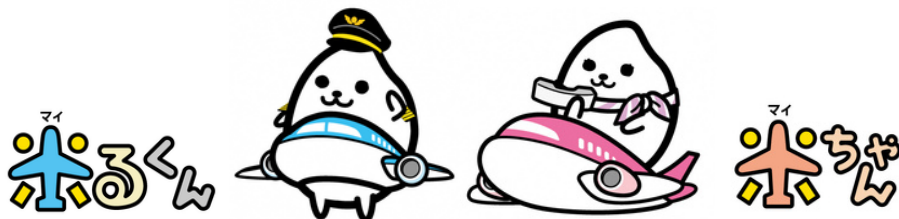
県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

新潟空港では皆さんが楽しめるように以下の取組を行っています。

- ・2階「^{まい}米るくん広報室」には、新潟空港のことを学べるコーナーや飛行機に乗った気分になれる座席シートの展示、飛行機のタイヤに触れる体験コーナーなどがあります。また、パイロットやCAになれる顔出しパネルや新潟空港PRキャラクターの「^{まい}米るくん」、「^{まい}米ちゃん」と一緒に記念撮影ができるフォトスポットもあります。
- ・4階「展望デッキ」では、日本の飛行機や外国の飛行機が飛ぶところが見えます。いろいろな飛行機が見れてワクワクしますよ。さらに、晴れたら、なんと佐渡島や粟島が見えます。
- ・昨年12月には、空港内に大きなクリスマスツリーやイルミネーションを飾ってにぎやかになりました。今年は、今の空港が出来てから30周年になります。お祝いイベントなどを企画しているから、遊びにきてください。詳しくはホームページで紹介していくので、ぜひ見てください。

新潟空港をもっとにぎやかにしていきたいので、今度の家族旅行は新潟空港を使ってください。

<https://www.niigata-airport.gr.jp/>



© 2023 NAB Co., Ltd.



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組をお伝えします。これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもっていただき、一緒に考えていきましょう！



学習時間の確保について

- ・ゲームの時間より勉強の時間を多くしたい（勉強する時間が増えるとお母さんが安心するから、目が傷みすぎないから、体調が悪くならないから）（小学生）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

家庭学習は、学校で勉強したことを身に付けるために重要です。また、興味がある勉強にじっくり取り組んだり、自分のペースで進めたりすることで、力をさらに伸ばし、将来の可能性を広げることにつながると考えます。しかし、最近、スマートフォン等の使用時間が増え、家庭学習時間が減っている傾向にあります。そこで、県では、市町村教育委員会や学校との連携を一層強化して、小・中学生の皆さんの家庭学習の充実や習慣化を図る取組を進めていく必要があると考えています。皆さんも、保護者の方に協力してもらいながら、今の自分のため、未来の自分のため、学校の授業そして家庭学習にしっかり取り組んでいってください。

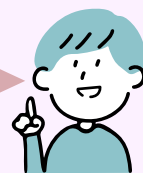


いじめ防止について

- ・さべつ、いじめゼロへ（いじめがあると全ての人が悲しくなる、人口減少につながるかもしれない）（小学生）
- ・いじめがさらに少なくなり、さらに多様な学びができる（いじめが少ないと、幸せな人が多くなる。学びの幅が広がる）（小学生）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

新潟県では、県民みんなで「いじめ見逃しゼロ県民運動」を進めています。学校の先生も、しっかりといじめを見つけ、対応できるようにがんばっています。また、いじめなど、みなさんの悩みを聞いて、解決に近づけるための相談窓口も開いています。いじめがなくなり、だれもが楽しく学校生活をおくれるようになるといいですね。みなさんもいじめで困ったときには、学校の先生や身近な大人に相談してくださいね。



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



大学の魅力向上について

- ・地元大学の発展（新潟大学周辺地域の発展、特産品を活かせれば進学者も増やせる）（高校生）
- ・既存の大学に新潟ならではの米、酒、伝統文化をもっと研究できるなど目を引くような特色ある学校を作る（高校生）



県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

県内大学と企業などがつながり、それぞれの強みを持ち合って研究・開発などが進められることにより、地域全体の魅力が高まり、県内に進学・就職する人が増えると考えています。県では、学びと交流の場「SANKAKU」などで、こうした産学連携がどんどん進むような仕掛けづくりを行っています。



<https://ambitious-niigata.jp/sankaku/>



また、新潟大学「日本酒学」や長岡造形大学「長岡学」、新潟青陵大学「新潟学」など、多くの県内大学では、新潟を深く学べる科目が開講されています。各大学のオープンキャンパスにもぜひ足を運んでみてください。県でも、特色ある教育プログラムづくりを後押ししており、これからも県内大学の魅力づくりに力を入れていきます。



ニイガタでニイガタを学ぶ 新潟地域志向科目パンフレット (2025年度版)



https://ambitious-niigata.jp/wp-content/themes/ambitious_niigata_2510/img/community/tiikishikou_pamphlet.pdf

新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組をお伝えします。これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもっていただき、一緒に考えていきましょう！

企業の魅力創出・発信等について

- ・戻ってきたいと思えるような街になってほしい。（人口減少、県外進学が増える中で、就職などでUターン、Iターンを増やしたい。）（高校生）
- ・魅力ある民間企業をもっと情報発信したほうがいいし、もっと増やしてほしい。（大学生・20代）
- ・すてきな企業爆増×そんな会社と出会える場所（就職を機に県外へ行く人がいるが、若い人の意見を聞いてくれる・若い人が活躍できる企業があれば残りたいと思う。企業の労働環境が良くなってほしい）（大学生・20代）
- ・将来の就職先の選択肢（就職先）が増えてほしい。（魅力的な民間企業が見当たらない。候補が少ない。）（大学生・20代）
- ・仕事ができるリモート環境、仕事の選択肢が増えてほしい。（保護者）



県の考え方：引き続き取り組んでいます！

県内企業の魅力を知ってもらえるよう学生と企業が交流できる機会の創出や「新潟企業情報ナビ」において県内企業の魅力や企業情報の発信に取り組んでいます。

<https://www.niigata-kigyō-navi.jp/>



また、多様で柔軟な働き方ができる企業を増やすための取組も進めており、若者の意見も聞きながら、誰もが働きやすい魅力ある職場づくりの実現に取り組んでいます。



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組をお伝えします。これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもっていただき、一緒に考えていきましょう！



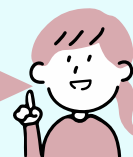
持続可能な地域産業の推進について

- ・持続可能な産業をもつ新潟になってほしい（伝統的な工芸品を活かした工業等）（高校生）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

歴史と風土に育まれ、受け継がれてきた伝統工芸品を未来に残していけるよう、県では職人の技術を受け継いでいくための取組や、より多くのお客様に買ってもらえるようにPRをしたり、新商品を作ったりする取組を支援しています。

江戸時代から続く工房がコーヒー用具を作って海外でPRしたり、伝統的な織物をサステナブル素材で作ったりといった例が生まれています。



企業立地の促進について

- ・都会の方にある有名店を新潟にも出してほしい。（高校生）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

新潟県では、雇用機会の創出や地域の活性化などを目的に、IT情報関連や製造業などの企業の誘致に取り組んでいます。

これらの取組により、若者や女性の雇用機会が創出され、地域の活性化、にぎわいが創出されることは、都会にある有名店の本県進出にもつながるのではないかと考えています。



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組をお伝えします。これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもっていただき、一緒に考えていきましょう！



オンライン診療について

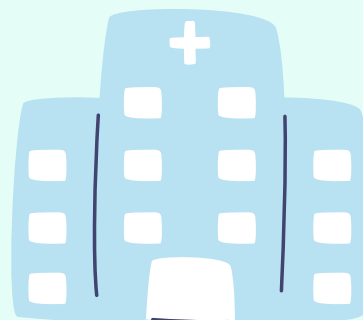
- ・オンラインでの受診と通院の負担減（糸魚川市内で耳鼻科や皮膚科が近くになく、上越まで行く必要がある。）（保護者）

県の考え方：いただいた意見を今後の取組の参考にします！

オンラインでの受診については、たとえば精神科の専門医がいない地域でも、医療機関がオンラインで専門医とつなぎ、身近な病院で受診できるようにする取組が進められています。

県としても、こうした取組が地域で広がるよう、導入に向けた支援を行っています。

また、休日や夜間にもオンラインで医師とつながり、自宅や近くの医療機関で受診できる体制づくりを支援しています。耳鼻科や皮膚科などについても、地域の状況やニーズを伺いながら、今後の取組の参考としていきたいと考えています。



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組をお伝えします。これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもっていただき、一緒に考えていきましょう！



こどもの遊び場（図書館・屋内施設・遊び場）などの充実について

- ・図書館や公園などイベントができる施設をつくる。（いろんなところでおすすめの本を紹介してくれたり、読み聞かせをしたりしてほしい。公園や遊び場がたくさんあると新しい友達ができやすい）（小学生）
- ・屋内で遊べる施設等の整備（暮らしやすさを感じてもらいたいから）（中学生）
- ・天候に左右されない屋根付き施設を作してほしい。（高校生）
- ・年齢問わず年中遊べる場所がほしい。（あるけど遠い、こどもの遊び場が増えてほしい）（保護者）

【図書館について】県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

新たな本との出会いは楽しいですね。県内の図書館では、みんながいろんな本に興味を持てるよう、テーマに沿って本を展示したり、絵本やこども向けの本のおすすめリストをホームページで見られるようにしています。また、週末を中心に、読み聞かせをしてくれるイベントもあります。

いただいたご意見を参考に、これからも様々な場所や方法でみなさんに本の魅力を紹介していきます。



【屋内施設について】県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

県立博物館や美術館では、親子で楽しめる企画展や各種イベント等を随時実施しています。今後も多様な企画展等の開催や情報発信に取り組

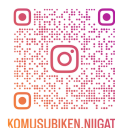
公園でたくさん遊びたいですね。新潟県では赤ちゃんから子育て中の家族まで皆さんが楽しく、安心して子育てできるように役立つ情報をたくさん集めて県公式Instagram「こむすび県にいがた」で発信しています。県内の遊び場やイベント情報、「知ってよかった」と思える子育てのヒントがたくさんあります。ぜひフォローしてご覧ください。



【遊び場について】県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

公園でたくさん遊びたいですね。新潟県では子育て中のご家族の皆さんが安心して、楽しく子育てできるよう、お役立ち情報をたくさん集めて県公式Instagram「こむすび県にいがた」で発信しています。県内の遊び場やイベント情報、「知ってよかった」と思える子育てのヒントがたくさんあります。ぜひフォローしてご覧ください。

<https://www.instagram.com/komusubiken.niigata/>



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



子育て環境の充実について

- ・こどもを産みやすい環境。（近くに分娩施設がない。産後ケアの充実）（保護者）
- ・新潟の子育てが充実している部分のPRをしてほしい。（大学生・20代）
- ・子育てサービスの充実（夜泣きの対応が本当に辛かったので、困っている母親、父親を救いあげてほしい。県独自の子育て支援策、こどもの居場所づくりの拡充など）（保護者）

県の考え方：いただいた意見を今後の取組の参考にします！

県内どこに住んでいても、こどもを産みやすい環境とするため、分娩施設へのアクセス支援や産後ケア事業等を行っています。

産後ケア事業は、市町村が主体となって実施していますが、安心して子育てができ、産後ケアを必要とする方や希望する方がより利用しやすくなるよう、市町村と連携して充実に向けて取り組んでいます。

こどもを産みやすい環境づくりを進めるため、いただいたご意見は今後の取組の参考としてまいります。



県の考え方：実現に向けて取り組んでいきます！

新潟県では子育て中のご家族の皆さんが安心して、楽しく子育てできるよう、お役立ち情報をたくさん集めて県公式Instagram「こむすび県にいがた」で発信しています。県内の遊び場やイベント情報、「知ってよかった」と思える子育てのヒントがたくさんあります。ぜひフォローしてご覧ください。

<https://www.instagram.com/komusubiken.niigata/>



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



令和7年8月～9月にかけて、小学生、中学生、高校生、大学生等・20歳代、保護者の世代別に会議を開催しました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご意見について、新潟県の今の考え方や取組をお伝えします。

これからも新潟県や未来の社会のことに興味や関心をもって、一緒に考えていきましょう！

住んでよし、訪れてよしの新潟県にするための意見について

- ・新潟に住む人の生活支援（子育て支援、新潟に住んだときの支援、きれいな街、目安箱設置）（小学生）
- ・人との関係を大切にする。（みんなが新潟にきて笑顔になる、災害の時に困らない、いじめを話す雰囲気を作る）（小学生）
- ・新潟に住んでいる人みんなが笑顔でいる。（物価が高いと仕事をたくさんしないと笑顔が減ってしまうから）（小学生）
- ・最新の現代技術を使った体験型の施設をふやしてほしい。（自分たちの新潟（歴史、自然、生き物など）を知ってほしいから、たくさんの人に来てもらいたいから）（小学生）
- ・人が来たいと思える新潟にしてほしい。誰もが嫌な思いをしない社会づくり、若者が県外から来る新潟、県独自のものを増やす、農産物を今以上に盛んにする。）（中学生）
- ・地方との差を減らす。（中心部と地方の差がなくなったら生活が充実する。）（中学生）
- ・一人一人のやりたいことが叶うようになってほしい。（若い人が県外へ流出している、新潟でできないから県外へ行ってしまふ、人への投資、エネルギー活気が溢れてほしい。どんな人でも活躍できる新潟になってほしい。）（大学生・20代）
- ・世代を超えたつながりが増えてほしい。（高齢者が孤立しない→住み続けたいと思う人が増える）（大学生・20代）
- ・親子が住みやすい街をつくる。（県外に出ても、戻ってきて一生過ごせるようにしたい（貧困、災害、仕事など））（大学生・20代）
- ・行政と市民の交流を増やして、住民の満足度が高い県になってほしい。（保護者）



新潟県こども・若者会議 皆様の意見にお答えします！



県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

新潟県をもっと魅力のある県にしたいですね。

新潟県では皆さんが安心して安全に暮らせることを一番大切にして、これからの新潟県の未来をえがいた計画（新潟県総合計画）をつくりました。この計画では、新潟県を、

- ・若い人や女性が「ここで働きたい！」と思える場所
 - ・新しいことに、どんどんチャレンジできる場所
 - ・子育て中の方が、安心してこどもを生み育てられる場所
 - ・たくさんの人が「行ってみたい！」「また来たい！」と思う場所
- にしていくことを目標にしています。



また、新潟県では「新潟県こども計画」もつくりました。

この計画では、

- ・だれでも安心して赤ちゃんをむかえられること
- ・子育てが「たいへん」だけでなく「うれしい！」と感じられること
- ・こどもたちが、ゆめや目標にむかってがんばれること

を大切にしています。

新潟県では、こどもや若者の笑顔と夢が広がる未来を皆さんと一緒につくりていきたいと考えています。



こども・若者の意見反映について

- ・若い人の意見を反映させる機会がほしい。（若者意見を政治に活かしてほしい）（保護者）

県の考え方：引き続き取り組んでいきます！

これからも、こどもや若者のみなさんの声を大切にして、意見を聞いていきます。みなさんの意見が県の取組に活かされ、まちや社会が少しずつ変わっていきます。

県の取組を通して、「社会についてもっと知りたい！」「自分でも何か始めてみたい！」と思えるようなきっかけづくりを、これからも進めていきます！

来年度もみなさんの声を聞く取組を行う予定のため、引き続きご協力お願いします！

